

役者評判記

刊
3851
4





丁酉年

復者世鳳凰

藝品定

系之毫

目錄

子に外

實小

起

若如秋此

樂屋入



花

さき色いふ

髪乃敷

げり

きれぬ

上上吉の

牡丹

名代 布袋倉橋

名代 早雲長次

名代 松山小源次

直役

上上吉 鼠 倉之布

上上吉 尾上新七

上上吉 中村十秀

上上吉 尾上松助

上上吉 笠屋又九郎

上上吉 濱尾忠義

上上吉 松山

上上 深松七之部 松山

上上 中村系十部 松山

上上 中村正又部 松山

上上 嵐 后十部 松山

上上 音 之保本佐右部 松山

上上 音 七又部 松山

上上 音 山本佐右部 松山

上上 音 仕切らうとんのかうめ土臺

上上 音 款役之部

上上 音 高羽次部之 松山

上上 中村七之部 松山

上上 沢村園十部 松山

上上 中村台十部 松山

上上 尾上勘四部 松山

上上 坂東園又部 松山

上上 嵐 高部 松山

上上 尾上宗九部 松山

上上 小金山三千部 松山

上上 市川外系十部 松山

上上 沢村与平部 松山

上上 松本友十部 松山

役抽 舞臺一ツまひ色のあり 鱈魚

上上 藤原也 三 小倉岩

上上 若女歌之部 虹梁

上上 姉川みさと 棟木

上上 嵐 小六 小倉岩

上上 若川山 吾 石

上上 山下八百彦 小倉岩

上上 松山小源次 扇橋

上上 山下系之助 向拜

上上 中村八重八 小倉岩

上上 中村松多郎 日流

上上 三井清太郎 折唐戸

上上 小倉山冬 橋

上上 中山流 里 小倉岩

上上 小倉山彦 魚

上上 中村松多郎 日流

上上 三井清太郎 折唐戸

上上 小倉山冬 橋

上上 中山流 里 小倉岩

上上 小倉山彦 魚

上上 中村松多郎 日流

上上 三井清太郎 折唐戸

上上 小倉山冬 橋

上上 中山流 里 小倉岩

上上 小倉山彦 魚

上上 中村松多郎 日流

上上 三井清太郎 折唐戸

上上 小倉山冬 橋

上上 中山流 里 小倉岩

上上 小倉山彦 魚

上上 中村松多郎 日流

上上 三井清太郎 折唐戸

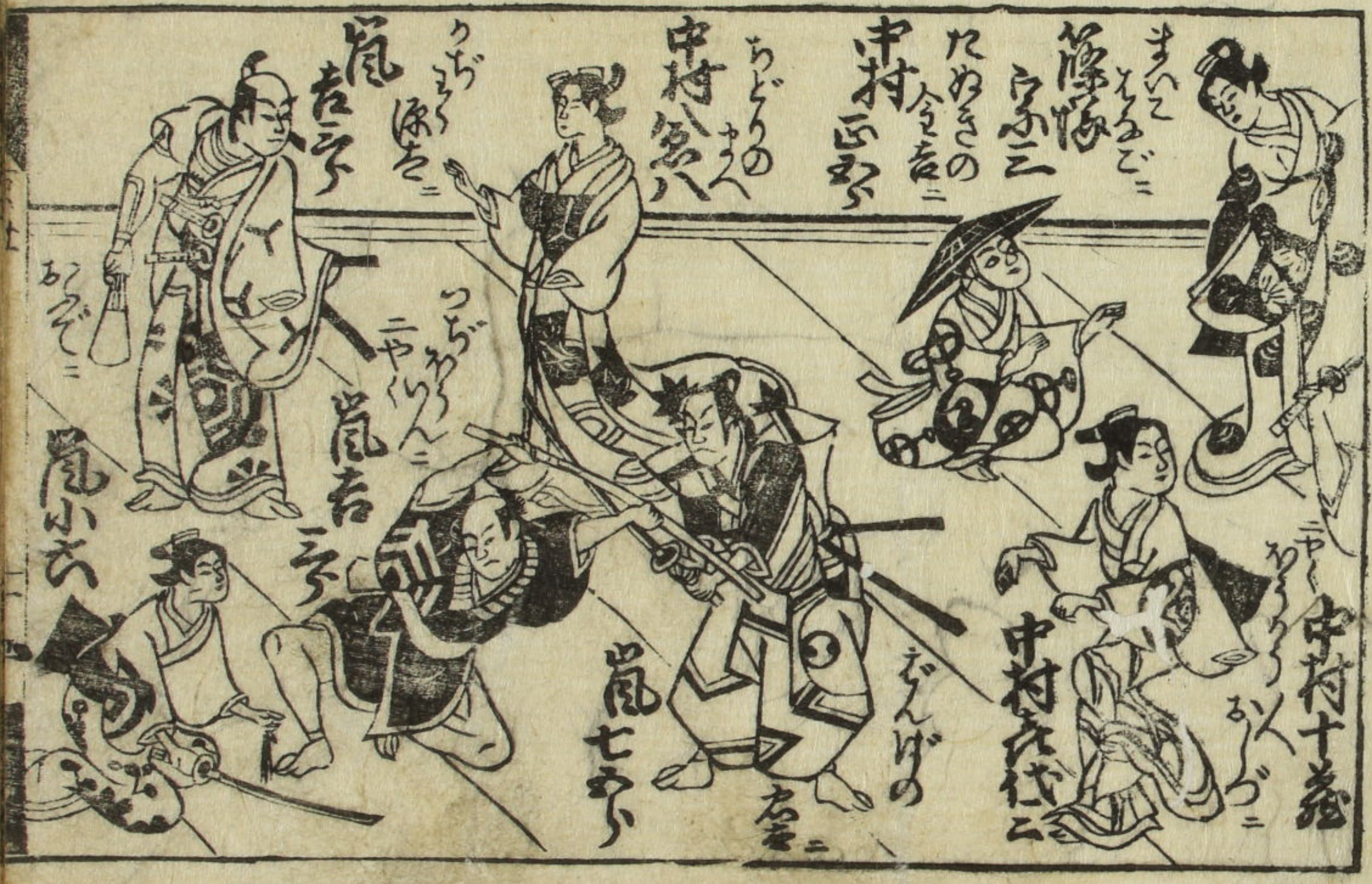
上上 小倉山冬 橋

上上 中山流 里 小倉岩

上上 小倉山彦 魚

上上 中村松多郎 日流

上上 三井清太郎 折唐戸



けりて... 四... 下... 年
の... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...

上上書 ④ 之保本... 出...

... なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...

... なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...

... なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...

上上書 ④ 之保本... 出...

上上書 ④ 之保本... 出...

... なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...
なる... なる... なる... なる...



松山産
三行後
又
松山産
三行後

まきの

松山産

松山産

松山産

松山産

松山産

松山
山吾



松山産
三行後

松山産

松山産

松山産

松山産

松山
山吾

そのころころとあつたまゝのまゝに
しつらうふあつたまゝのまゝに
[四] 諸君を以てしつらうふあつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに

● 秋後之部

上上 ○ 青羽江布之 扱

[四] 諸君を以てしつらうふあつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに

秋後には秋後を以てしつらうふあつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに

上ト 中村七彦 扱

上ト ① 沢村十郎 扱

上ト 中村吉十郎 扱

[四] 諸君を以てしつらうふあつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに
あつたまゝのまゝに

上 尾上勘四郎 扱

上 坂本五郎 扱

今がたのちを

上上 一 龍山下八百巻 小倉

龍山といふ所の山は伊勢の龍山といふ山より
りたふすといふ山をいへり龍山といふ山

中京の山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

上上 龍山下八百巻 小倉

龍山といふ所の山は伊勢の龍山といふ山より

りたふすといふ山をいへり龍山といふ山

中京の山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

龍山といふ山は伊勢の山よりいへり

上上 龍山下八百巻 小倉

龍山といふ所の山は伊勢の龍山といふ山より

りたふすといふ山をいへり龍山といふ山

何よりたゞ少くも...
心利目利の...
...

同(一)

安永六年

西正月吉日

京三束寺町

心本屋九条束板

京三束寺町

心本屋八条束板



役者世鳳凰
牙

後者世鳳凰

藝品定

江戸之巻

目錄

花車形の

西款

ぐらん

小寺

五石

未申

立役たちやくよ

まきうら

あきく

じんしん

いしな

成なりの

遊あそび

乳ちち

江戸之芝居廻り者目録

さくし 中村勘之丞なかむらのかんのじやう

ふさく 市村羽右衛門いちむらのはねゑもん

とびきり 森田勘次郎もりたのかんじやう

▲立役之部

○凡立江戸箱ぼくしやうあきつたあはじ

上上吉 市川團十郎いちがわのだんじやう 市村いちむら

上上吉 嵐あらし 三又さんまた 市村いちむら

上上吉 市川八百いちがわのやちひやく 市村いちむら

上上吉 坂東之ばんとうの 市村いちむら

上上吉 坂東之ばんとうの 市村いちむら

上上吉 大谷おほや 市村いちむら

上上吉 大谷おほや 市村いちむら

上上吉 大谷おほや 市村いちむら

上上吉 大谷おほや 市村いちむら

上上吉 沢村長十郎さわむらながじやう 市村いちむら

上上吉 沢村長十郎さわむらながじやう 市村いちむら

上上吉 沢村長十郎さわむらながじやう 市村いちむら

上上吉 富沢辰十郎 市村

上上吉 坂本又右衛門 中村

上上 山科江布十郎 市村

上上 坂本之八 中村

上上 尾上段之市 市村

上 尾上段 市村

上 山中又右衛門 市村

上 市川源兵衛 市村

上 坂本右衛門 市村

上 中村右衛門 市村

上上吉 中村仲秀 市村

上上吉 市川團秀 市村

上上吉 中村南重 市村

上上吉 大谷友右衛門 市村

上上吉 中村剛又市 市村

上上 沢村俊又市 市村

上上 松本小次郎 市村

▲ 額渡之部

上上吉 坂田幸又市 市村

つらそり

中村

市村

中村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

上上吉 松本幸四郎 市村

▲ 実悪之部

上上吉 中村仲秀 市村

上上吉 市川團秀 市村

上上吉 中村南重 市村

上上吉 大谷友右衛門 市村

上上吉 中村剛又市 市村

上上 沢村俊又市 市村

上上 松本小次郎 市村

▲ 額渡之部

上上吉 坂田幸又市 市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

上上寺 中得初五寺 泰園寺

上上 市川純右衛門 日産

上上 中村健彦右衛門 中村彦

上上 松本丈七 日産

上上 三國富士又市 日産

上上 中得三南彦 日産

上上 坂田玉八 日産

上上 中村大右衛門 泰園寺

上上 高沢守三郎 中村彦

上上 市山竹又市 泰園寺

上上 坂东徳十郎 市川彦

上上 中得五郎 日産

上上 坂东若次 泰園寺

上上 市川總彦 日産

上上 中村付彦 泰園寺

上上 坂东利根彦 日産

上上 沢村茂十郎 上彦川村又市彦

上上 松本孫兵衛 中上彦の川仲又市彦

上上 坂田大右衛門 市上松本丈又市彦中

上上 中村助次市 市上中村里彦市

▲乃介形之部

上上 嵐 音 八 泰園寺

上 大谷徳次 中村彦

知くくつりくくもくまの若妻切

上 中村竹又郎 市村
一上市川百合庵 市一上市川吉彦市

▲犯仁親 市車歌之部

上上 市川新九郎 市村

上上 市川忠又郎 市村

上 山下門口郎 市村

▲若女歌之部

上上 中村富十郎 市村

去勢のうしろをのりするやうな化物

上上 山下金次 市村

養うるをうらまふのうらまふ

上上 芳沢清之助 市村

いづれかの山南地をいづれかの山

上上 岩井中四郎 市村

うらまひのうらまひのうらまひ

上上 中村登 市村

市村のうらまひのうらまひ

上上 市川菊之丞 市村

上上 中村里好 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 尾上多見藏 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 市川雄次郎 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 小市常吉 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 尾上松之助 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 坂田幸之助 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 市川新九郎 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 市川忠又郎 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上上 市川菊之丞 市村
いづれかのうらまひのうらまひ

上止 瀬川右次 吉田

上 市川辰彦 市川

上 中村必吉 中村

上 中村万 中村

上 山下金吾 山下

上 市川門之助 市川

上 佐の川市松 市川

上 坂本彦之助 坂本

上 市川重彦 市川

上大谷他 市 上大谷 中

中村七之助 中村

中村長太郎 市川

大谷吉次 坂本

坂本金吾 市川

市川五右衛門 坂本

市川吉次 市川

市川重彦 坂本

市川辰彦 市川

市川辰彦 市川

中村必吉 中村

中村万 中村

山下金吾 山下

市川門之助 市川

佐の川市松 市川

坂本彦之助 坂本

市川重彦 市川

上大谷他 市 上大谷 中

中村七之助 中村

中村長太郎 市川

大谷吉次 坂本

坂本金吾 市川

市川五右衛門 坂本

市川吉次 市川

中村重助
 聖傳
 新七
 興野
 曾正
 濱正
 森屋

附録

江戸根生市川海老藏 隠居

初年曇一世代名残狂言追細評仕人

一市南地中列條の五世妻後彦西方の芝居へ

多くもすしと別名とありてやす

圓敬院常心日持 安永丙申年四月十日

谷中妙因寺中

一乘院

三津流品定二の野大評判 三月三日 念書

役者花乃會 全部三冊

根下丸相まへる源のついで目文治
 上巻 約巻 巻の初巻の巻の巻の巻
 中巻 二重切 巻の巻の巻の巻の巻
 下之巻 巻の巻の巻の巻の巻

○大島大明神略縁起

夫北真の鯉魚ハ其大者千里
 以てとて今化而鵬鳥と成る
 無天此雲のついでに法地洲の草
 づとてついでに縁ある花ん
 素天鵬を鵬とていふ事
 よん始する事とて花小者
 西妻にありて本小田系所
 乃復然不雷電丸とていふ事
 引向く事とて大島とていふ事
 外一とて事とて花とていふ事
 人よす事とて花とていふ事
 大島とていふ事とて花とていふ事
 者とていふ事とて花とていふ事

去来此等と云はるる國に於て其の切實
はしむる事なきは^一國者其の^二心^三を
其の^四心^五に^六して^七其の^八心^九に^十して
其の^{十一}心^{十二}に^{十三}して^{十四}其の^{十五}心^{十六}に^{十七}して
其の^{十八}心^{十九}に^{二十}して^{二十一}其の^{二十二}心^{二十三}に^{二十四}して
其の^{二十五}心^{二十六}に^{二十七}して^{二十八}其の^{二十九}心^{三十}に^{三十一}して
其の^{三十二}心^{三十三}に^{三十四}して^{三十五}其の^{三十六}心^{三十七}に^{三十八}して
其の^{三十九}心^{四十}に^{四十一}して^{四十二}其の^{四十三}心^{四十四}に^{四十五}して
其の^{四十六}心^{四十七}に^{四十八}して^{四十九}其の^{五十}心^{五十一}に^{五十二}して
其の^{五十三}心^{五十四}に^{五十五}して^{五十六}其の^{五十七}心^{五十八}に^{五十九}して
其の^{六十}心^{六十一}に^{六十二}して^{六十三}其の^{六十四}心^{六十五}に^{六十六}して
其の^{六十八}心^{六十九}に^{七十}して^{七十一}其の^{七十二}心^{七十三}に^{七十四}して
其の^{七十六}心^{七十七}に^{七十八}して^{七十九}其の^{八十}心^{八十一}に^{八十二}して
其の^{八十六}心^{八十七}に^{八十八}して^{八十九}其の^{九十}心^{九十一}に^{九十二}して
其の^{九十六}心^{九十七}に^{九十八}して^{九十九}其の^百心^{百一}に^{百二}して

上吉 調 尚 二 又 希 け 其

其の^一心^二に^三して^四其の^五心^六に^七して^八其の^九心^十に^{十一}して
其の^{十二}心^{十三}に^{十四}して^{十五}其の^{十六}心^{十七}に^{十八}して
其の^{十九}心^{二十}に^{二十一}して^{二十二}其の^{二十三}心^{二十四}に^{二十五}して
其の^{二十六}心^{二十七}に^{二十八}して^{二十九}其の^{三十}心^{三十一}に^{三十二}して
其の^{三十三}心^{三十四}に^{三十五}して^{三十六}其の^{三十七}心^{三十八}に^{三十九}して
其の^{四十}心^{四十一}に^{四十二}して^{四十三}其の^{四十四}心^{四十五}に^{四十六}して
其の^{四十七}心^{四十八}に^{四十九}して^{五十}其の^{五十一}心^{五十二}に^{五十三}して
其の^{五十四}心^{五十五}に^{五十六}して^{五十七}其の^{五十八}心^{五十九}に^{六十}して
其の^{六十一}心^{六十二}に^{六十三}して^{六十四}其の^{六十五}心^{六十六}に^{六十七}して
其の^{六十八}心^{六十九}に^{七十}して^{七十一}其の^{七十二}心^{七十三}に^{七十四}して
其の^{七十六}心^{七十七}に^{七十八}して^{七十九}其の^{八十}心^{八十一}に^{八十二}して
其の^{八十六}心^{八十七}に^{八十八}して^{八十九}其の^{九十}心^{九十一}に^{九十二}して
其の^{九十六}心^{九十七}に^{九十八}して^{九十九}其の^百心^{百一}に^{百二}して





其の^一心^二に^三して^四其の^五心^六に^七して^八其の^九心^十に^{十一}して
其の^{十二}心^{十三}に^{十四}して^{十五}其の^{十六}心^{十七}に^{十八}して
其の^{十九}心^{二十}に^{二十一}して^{二十二}其の^{二十三}心^{二十四}に^{二十五}して
其の^{二十六}心^{二十七}に^{二十八}して^{二十九}其の^{三十}心^{三十一}に^{三十二}して
其の^{三十三}心^{三十四}に^{三十五}して^{三十六}其の^{三十七}心^{三十八}に^{三十九}して
其の^{四十}心^{四十一}に^{四十二}して^{四十三}其の^{四十四}心^{四十五}に^{四十六}して
其の^{四十七}心^{四十八}に^{四十九}して^{五十}其の^{五十一}心^{五十二}に^{五十三}して
其の^{五十四}心^{五十五}に^{五十六}して^{五十七}其の^{五十八}心^{五十九}に^{六十}して
其の^{六十一}心^{六十二}に^{六十三}して^{六十四}其の^{六十五}心^{六十六}に^{六十七}して
其の^{六十八}心^{六十九}に^{七十}して^{七十一}其の^{七十二}心^{七十三}に^{七十四}して
其の^{七十六}心^{七十七}に^{七十八}して^{七十九}其の^{八十}心^{八十一}に^{八十二}して
其の^{八十六}心^{八十七}に^{八十八}して^{八十九}其の^{九十}心^{九十一}に^{九十二}して
其の^{九十六}心^{九十七}に^{九十八}して^{九十九}其の^百心^{百一}に^{百二}して

上吉 回 市川八百秀 市村

其の^一心^二に^三して^四其の^五心^六に^七して^八其の^九心^十に^{十一}して
其の^{十二}心^{十三}に^{十四}して^{十五}其の^{十六}心^{十七}に^{十八}して
其の^{十九}心^{二十}に^{二十一}して^{二十二}其の^{二十三}心^{二十四}に^{二十五}して
其の^{二十六}心^{二十七}に^{二十八}して^{二十九}其の^{三十}心^{三十一}に^{三十二}して
其の^{三十三}心^{三十四}に^{三十五}して^{三十六}其の^{三十七}心^{三十八}に^{三十九}して
其の^{四十}心^{四十一}に^{四十二}して^{四十三}其の^{四十四}心^{四十五}に^{四十六}して
其の^{四十七}心^{四十八}に^{四十九}して^{五十}其の^{五十一}心^{五十二}に^{五十三}して
其の^{五十四}心^{五十五}に^{五十六}して^{五十七}其の^{五十八}心^{五十九}に^{六十}して
其の^{六十一}心^{六十二}に^{六十三}して^{六十四}其の^{六十五}心^{六十六}に^{六十七}して
其の^{六十八}心^{六十九}に^{七十}して^{七十一}其の^{七十二}心^{七十三}に^{七十四}して
其の^{七十六}心^{七十七}に^{七十八}して^{七十九}其の^{八十}心^{八十一}に^{八十二}して
其の^{八十六}心^{八十七}に^{八十八}して^{八十九}其の^{九十}心^{九十一}に^{九十二}して
其の^{九十六}心^{九十七}に^{九十八}して^{九十九}其の^百心^{百一}に^{百二}して






上 上 上 上 上

 坂东吾次 吉田元
 沢村沢彦 日左
 市川徳彦 中村元
 中村山彦 表田元
 上 出坂坂东村相彦 日左

此は坂東の事なり此は薩摩の事なり此は長門の事なり此は出雲の事なり此は美濃の事なり此は信濃の事なり此は上野の事なり此は下野の事なり此は常陸の事なり此は水戸の事なり此は甲斐の事なり此は信州の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり

▲道外取之部



上 上 上

 上上吉 吉八 吉田元
 大谷徳次 中村元
 中村伝次郎 中村元

此は美濃の事なり此は信濃の事なり此は上野の事なり此は下野の事なり此は常陸の事なり此は水戸の事なり此は甲斐の事なり此は信州の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり


▲北に形取軍取之部

上 上 上

 佐川彩九郎 市村元
 市川徳次郎 中村元

此は美濃の事なり此は信濃の事なり此は上野の事なり此は下野の事なり此は常陸の事なり此は水戸の事なり此は甲斐の事なり此は信州の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり

▲若女取之部

至極上吉  中村富十郎 中村元

此は美濃の事なり此は信濃の事なり此は上野の事なり此は下野の事なり此は常陸の事なり此は水戸の事なり此は甲斐の事なり此は信州の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり此は越前守の事なり

上上 小佐川 吉世 梅屋
上上 尾上 松之丞 梅屋
上上 芳次 いろは 中村

上上 尾上 松之丞 梅屋

上上 坂田 幸之助 中村

上上 小佐川 吉世 梅屋

上上 尾上 松之丞 梅屋

上上 嵐 小式部 市村
上上 米 津川 右次 志目

図に系式を記すは津川右次と云ふ所
初めは為妹を記すなり

上 一 中妻 右次 市村
上 回 市川 辰彦 市村

図に系式を記すは中妻辰彦と云ふ所
初めは為妹を記すなり

▲若丸形之紋

上上 吉 市川 門之助 市村

図に系式を記すは市川門之助と云ふ所
初めは為妹を記すなり

上上 吉 同 佐野 川市 松 市村

図に系式を記すは佐野川市松と云ふ所
初めは為妹を記すなり

上上 吉 坂 本 吉之助 市村

図に系式を記すは坂本吉之助と云ふ所
初めは為妹を記すなり

上上 回 市川 富彦 中村

図に系式を記すは市川富彦と云ふ所
初めは為妹を記すなり

▲之史之紋

上上 吉 市村 羽左衛門

図に系式を記すは市村羽左衛門と云ふ所
初めは為妹を記すなり

徳知太平記 木村田屋



此書は素行抄の正本と云ふ所のことを考へて
此の内を八つに分けて書かざるに依りて
是れより素行抄の正本と云ふ所のことを考へて
考へて書かざるに依りて世に傳へる所を
正本と云ふ所のことを考へて書かざるに依りて
此書は素行抄の正本と云ふ所のことを考へて

安永六回正月吉日

東三寺寺所

正本屋九多浦板

東三寺寺所

八文字屋八多浦板



没若世鳳凰
大坂

役者世鳳凰

藝品堂



大坂之巻

目録

印

つらりと

履て

かん

美宿歌乃

玉果文庫

あ

付

Small handwritten mark or signature in the lower left of the right page.

うらてと

年亥と

酒ぐれ

彈刺ふ

後もみりの

解い

お小敷る

樽殺

大坂乃松崎二芝居役者惣目録
名代 塩屋九左衛門 彦平 嵐七之助
名代 大坂左衛門 彦平 小川吉右衛門

惣巻頭

上吉 巖 巖 助 小川彦

▲立役之部

極上吉 尾上菊次郎 小川彦

真上吉 中山文七 岩彦

大上吉 三津大又市 小川彦

大上吉 中村秋吉 岩彦

上上吉 中山貞助 岩彦

上上上の名ころのよひ

上上吉 嵐 文又希 嵐元

上上吉 嵐 友川柳 彦 小川元

上上吉 嵐 宗十希 嵐元

上上吉 嵐 二十希 嵐元

上上 嵐 七之希 元平

上上 之非他 人 小川元

上 嵐之義 元一上 善法寺希元

上 中村松 希元一上 嵐 十五希元

上 坂東之希 元一上 柏井希元

上 上村松 希元一上 大谷希元

上上吉 法尾高十希 元元

上上吉 中村浩希之 元元

上上吉 相山段 元

上上吉 坂田康 希 小川元

上上 之律松 又希 小川元

上上 中村友十希 小川元

上上 松本治希之 元元

上上 山下康九希 元一上 師川希元

上上 上之律 希元一上 尾上希元

上上 上中 元之八 小川

▲観仁方之始

上上 後川十郎幸来 小川元
上上 後川金十郎 元

上上 ▲花車方之始
上上 嵐 丑六八 元

上上 ▲若女形之始
上上 松守之希 小川元

上上 ▲若女形之始
上上 沢村玉吉希 小川元
は較後の妻妾も入るれ無き

上上 婦川大 吉 元

上上 尾上奈栄助 元

上上 二津速沢希 小川元

上上 花桐孝之松 元

上上 山科甚 吉 小川元

上上 嵐 雛次 小川元
中辰つづのやうと暦

上上 中村玉 柏 小川元
ゆらゆらとあけい玉樹

上上 市川吉吉希 元

上上 嵐 松沢希 元

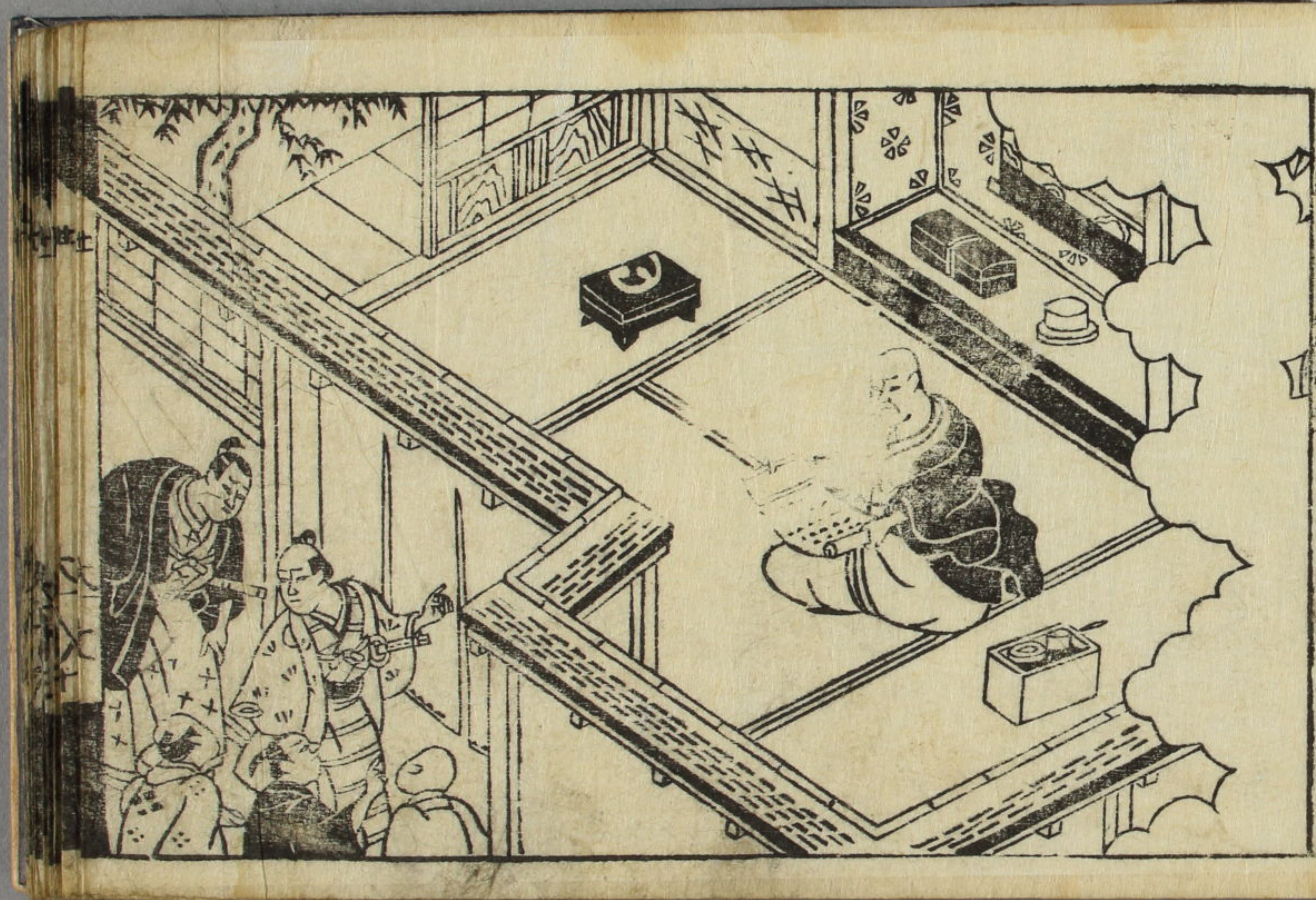
上上 沢村子 多 小川元

上上 中村樵又希 元

上上 嵐 雛次希 小川元

上上 小川 小 菊 小川元

上上 中村 松之丞 小川元



上上 ④ 嵐 七之節 度々

因九去程の舟を長しとすも高き多きと松を
の據りてくはのちる高き也高き程の多き程
之天の二氏持と高き程の多きを高き程に極
高き程の多きを高き程に極

上上 ⑤ 之外他人 小川

因九去程の舟を長しとすも高き多きと松を
の據りてくはのちる高き也高き程の多き程
之天の二氏持と高き程の多きを高き程に極
高き程の多きを高き程に極

▲ 実恩之部

上吉 ① 清尾為十郎 尾尾

清尾為十郎の三郎實山 運時 毎年同様に
之をたすはのちる高き也高き程の多き程
のちる高き也高き程の多きを高き程に極

之をたすはのちる高き也高き程の多き程
のちる高き也高き程の多きを高き程に極
之をたすはのちる高き也高き程の多き程
のちる高き也高き程の多きを高き程に極

之をたすはのちる高き也高き程の多き程
のちる高き也高き程の多きを高き程に極
之をたすはのちる高き也高き程の多き程
のちる高き也高き程の多きを高き程に極

上上吉 ② 坂本為十郎 小川

〇一寸くちをてしよすのり

新皇之津扇 平らゆき入 全部五冊

遺放之番續 平らゆき入 五冊

浮世 平らゆき入 五冊

端語別世界 平らゆき入 五冊

古今役者大全全冊 鷄鶴名 あひひ 全冊

新刻役者綱目四冊 蝶野郎抗 中山新九郎 全冊

役者全書 四冊 役者考 やくしやう 四冊

寄舞妓古交始 四冊 耳塵集 四冊

俳諧玉藻集 夜半亭 全七冊

芭蕉翁付合集 夜半亭 全七冊

俳諧五子稿 菅原 全七冊

右ハまま 言水 素堂 泊徳 末山
右何ブ日し山来仙水求也送のり

大徳中甚居越後者同編

夜 中山橋彦 夜 嵐 八

日 三林信彦 日 嵐 全書

日 中山吉富 日 尾上松之助

日 中山友九郎 日 坂东市松

日 中山喜彦 日 泉川百松

夜 萩野信彦 夜 中村琴彦

夜 長川徳彦 夜 岩村五彦

日 長川仲彦 日 市川万右

日 長川信彦 日 市川宗彦

日 長川伸彦 日 沢村吉右

夜 長川喜松 夜 嵐 吉次郎

夜 嵐 与市 日 佐野川彦松

夜 中村萬右 日 生活全書

日 嵐 秀則 日 芳次子孫

日 中村重彦 日 林山吉彦

日 嵐 因市 日 座末流本万言



